

令和6年度セルフヘルプ活動普及講座

セルフヘルプ・グループの語りから学ぶ



対人援助職が内なる先入観と向き合う意味

令和7年

3月7日(金)

13:30~16:30

(受付開始 13:00~)

場所：海老名市立総合福祉会館

(海老名市めぐみ町6-3) 海老名駅東口より徒歩約5分

対象

セルフヘルプ・グループとのかかわりがある対人援助職(PSW、MSW、相談支援専門員)、社協職員、行政職員、民生委員・児童委員、その他セルフヘルプ・グループや当事者支援に関心のある方

セルフヘルプ・グループの意義を学び、

目の前の人をありのまま受け止めるために必要なことを考え、

自分自身の持つ先入観や誤解、思い込みなどと向き合う場

プログラム

○オリエンテーション、導入

○講義「対人援助職としてセルフヘルプ・グループから教わること」

講師：中越章乃氏(東海大学 健康学部 健康マネジメント学科 講師)

○セルフヘルプ・グループの語り【グループの成り立ちや体験談を通じて】

登壇グループ：Bipolar-Quest(双極症(双極性障害)と診断された当事者の集まり)

AA(アルコール依存症本人の会)

○講義「セルフヘルプ・グループの基本理解」

講師：堀越 由紀子氏(星槎大学 共生科学部 専任教授)

○グループワーク、まとめ



お申し込み方法等は裏面をご覧ください

主催：(福)神奈川県社会福祉協議会 かながわボランティアセンター



令和6年度セルフヘルプ活動普及講座

セルフヘルプ・グループの語りから学ぶ

対人援助職が内なる偏見と向き合う意味

令和7年
3月7日(金)
13:30~16:30
(受付開始 13:00~)

●登壇グループご紹介

Bipolar-Quest

双極症（双極性障害）と診断された当事者の集まり。

双極症の生き方を探求・探索するためにみんなで語り合う集まりです。

A A

（アルコールリクス・アノニマス）

自らの回復とまだ苦しんでいる方の回復の手助けを目的とするアルコール依存症本人の集まりです。

【講座申込方法】

●対象:PSW、MSW、相談支援専門員、社協職員、行政職員、その他セルフヘルプ・グループの支援に関心のある方

●人数:先着 30名

●参加費:一人 2,000円

●申込方法:下記 URL もしくは、二次元コードからお申し込みください。

<https://x.gd/85JRU>



*お申込みの方には受講決定及び参加費振込のご案内をいたします。

グーグルフォームが使用できない場合は、メールにて【kvc@knsyk.jp】へお申込みください。

メールの件名を「セルフヘルプ普及講座申込」として、下記必要事項を記載ください。

必要事項:①メールアドレス ②氏名 ③連絡先電話番号 ④所属・部署

●申込締切:令和7年2月27日(木)まで(定員になり次第締め切ります)

●会場案内

海老名市立総合福祉会館

(海老名市めぐみ町 6-3)

海老名駅東口より徒歩約5分

